

第Ⅱ編 手続き編 — 付属資料：届出様式

届出様式

別表第1（第4条関係） — 添付図書	1
第5号様式（第4条関係） — 景観計画区域内における行為届出書	2
第6号様式（第4条関係） — 景観計画区域内における行為変更届出書	5
第7号様式（第5条関係） — 景観計画区域内における行為通知書	8
第12号様式（第7条関係） — 実施状況報告書	11
第13号様式（第8条関係） — 行為者変更届	12
第14号様式（第9条関係） — 景観計画区域内における行為中止届	13
第15号様式（第10条関係） — 景観計画区域内における行為完了届	14

景観チェックシート

景観チェックシート（建築物）	15
景観チェックシート（工作物）	18
景観チェックシート（開発行為／土石の採取又は鉱物の掘採／土地の形質の変更 ／屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積）	20

委任状

委任状（参考様式）	21
-----------	----

添付図書

行為の種類	添 付 図 書		
	種 類	縮 尺	明 示 事 項
建築物の建築等 又は 工作物の建設等	位置図	1/2, 500 以上	・ 方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	配置図	1/100 以上	・ 方位、敷地境界線、地形及び標高 ・ 届出に係る建築物又は工作物及び他の建築物又は工作物の位置 ・ 敷地に接する道路の位置及び幅員 ・ 付近の土地利用及び建築物等の現況 ・ 緑化等の位置、樹種及び面積(既存樹木等と新たに植栽する樹木等を区分すること。) ・ <u>附属設備、外構、附属建築物の位置、規模及び色彩</u> ・ 現況写真の撮影の位置及び方向
	各階平面図	1/100 以上	・ 方位及び寸法 ・ 開口部の位置 ・ 各階の用途 ※建築物の外観の変更に係る届出及び工作物の擁壁、のり面、護岸、堤防等の届出の場合にあっては、不要とする。
	各立面図	1/50 以上	・ 寸法、開口部、附属設備、外構、附属建築物の位置及び形状 ・ 外壁及び屋根の材料並びに <u>色彩</u> <u>アクセントカラーを用いる場合は、各面のアクセントカラーの比率を明記すること</u> ・ 広告塔又は広告板の位置、形状及び色彩 ・ 着色した完成予想図に明示事項を記入したものも可
	現況写真		・ 行為の場所及び付近の現況カラー写真(2 方向以上)
	チェックシート		・ 景観に配慮工夫した点を記入
	土石の採取 又は鉋物の掘採	位置図	1/2, 500 以上
現況図		1/100 以上	・ 方位、敷地境界線、地形及び標高 ・ 行為の場所及び付近の土地利用の現況 ・ 行為の場所に接する道路の位置及び幅員 ・ 現況写真の撮影の位置及び方向
配置図		1/100 以上	・ 方位、敷地境界線、地形及び標高 ・ 行為後の、のり面及び擁壁その他の構造物の位置、種類並びに規模 ・ 行為中における採取地が周囲から目立たない措置の位置、種類、構造、規模及び色彩
土地利用計画図		1/100 以上	・ 方位、行為後の土地利用計画及び緑化計画
断面図		1/100 以上	・ 行為の前後における地盤面及び擁壁その他の構造物の位置
現況写真			・ 行為の場所及び付近の現況カラー写真(2 方向以上)
チェックシート			・ 景観に配慮工夫した点を記入

行為の種類	添付図書		
	種類	縮尺	明示次項
開発行為 又は 土地の形質の 変更	位置図	1/2, 500以上	・方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	現況図	1/100以上	・方位、敷地境界線、地形及び標高 ・行為の場所及び付近の土地利用の現況 ・行為の場所に接する道路の位置及び幅員 ・現況写真の撮影の位置及び方向
	配置図	1/100以上	・方位、敷地境界線、地形及び標高 ・行為後の、のり面及び擁壁その他の構造物の位置、種類並びに規模
	土地利用計画図	1/100以上	・方位、行為後の土地利用計画及び緑化計画
	断面図	1/100以上	・行為の前後における地盤面及び擁壁その他の構造物の位置
	現況写真		・行為の場所及び付近の現況カラー写真(2方向以上)
	チェックシート		・景観に配慮工夫した点を記入
屋外における 土石、廃棄物、 再生資源その 他の物件の堆 積	位置図	1/2, 500以上	・方位、道路、目標となる地物及び行為の位置
	配置図	1/100以上	・方位、敷地境界線、地形及び標高 ・物品の集積又は貯蔵の位置、面積及び高さ、種類 ・塀等の位置、種類、構造及び規模 ・緑化等の位置、樹種及び面積 ・行為の場所に接する道路の位置及び幅員 ・現況写真の撮影の位置及び方向
	断面図	1/100以上	・集積され、又は貯蔵された物品の形状 ・集積され、又は貯蔵された物品と塀等の位置 ・塀等の種類、形状及び色彩
	現況写真		・行為の場所及び付近の現況カラー写真(2方向以上)
	チェックシート		・景観に配慮工夫した点を記入

- 備考 1 この表により色彩を記載するときは、日本工業規格に従い、色相、明度及び彩度を記載するなど、色調について詳しく記載するものとする。
- 2 他の法令により、別に許可、認可、確認等の申請を要する行為で、添付すべき図書等が定められているものについては、この表に掲げてある図書に準じるものをもって、これに代えることができる。

景観計画区域内における行為届出書

年 月 日

四日市市長

住所
届出者 氏 名 印
電 話
(法人その他の団体にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第4条第1項の規定により、関係図書を添付して、次のとおり届け出ます。

行為の場所	四日市市 <input type="checkbox"/> 市街化区域(用途地域：) <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> その他				
行為の種類	建築物 <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	用途	敷地面積 m ²		
			届出部分	既存部分	合計
		建築面積	m ²	m ²	m ²
		延べ面積	m ²	m ²	m ²
		高さ	m	m	———
		外観変更面積	m ²	———	———
	工作物 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	種類	敷地面積 m ²		
			届出部分	既存部分	合計
		築造面積	m ²	m ²	m ²
		高さ	m	m	———m
		長さ	m	m	m
		外観変更面積	m ²	———	———
	<input type="checkbox"/> 開発行為 (許可を受けないもの) <input type="checkbox"/> 土石の採取 又は鉱物の掘採 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更		届出部分	既存部分	合計
		面積	m ²	m ²	m ²
		のり面又は擁壁	高さ m 長さ m	高さ m 長さ m	高さ m 長さ m
種類					
<input type="checkbox"/> 屋外における土石、 廃棄物、再生資源 その他の物件の堆積		届出部分	既存部分	合計	
	面積	m ²	m ²	m ²	
	高さ	m	m	———	
	種類				
行為の期間	着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日	
設計者 (代理者)	住所	電話			
	名称	担当			
施工者	住所	電話			
	名称	担当			

行為の内容	建築物			届出部分		既存部分			
		仕上げ 材 料	屋 根						
			外 壁						
		色 彩	屋 根						
			外 壁						
				届出部分		既存部分		合計	
		緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)	
		樹 種						――	
		建 ぺい 率		%		%		――	
		容 積 率		%		%		――	
	住 戸 数		戸		戸		戸		
	駐 車 台 数		台		台		台		
	構 造						――		
	階 数		地上 階	地下 階	地上 階	地下 階	地上 階	地下 階	
	工作物			届出部分		既存部分			
		構 造							
		仕上げ材料							
		色 彩							
	建築物 工作物 共通 (該当するものを○で囲んでください。)	附 属 設 備	高架水槽・冷却塔・排気塔・エレベーター機室・アンテナ・屋外階段・バルコニー その他()						
		外 構	塀・柵・フェンス・門・駐車場・舗装 その他()						
		附属建築物	自動車車庫・駐輪場・ごみ置場 その他()						
	開発行為 土石の採取 又は鉱物の 掘採 土地の形質 の変更			届出部分		既存部分		合計	
		のり面・擁壁の素材						――	
		のり面の勾配		%		%		――	
		緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)	
		樹 種						――	
	屋外における 土石、廃 棄物、再生 資源その他 の物件の堆 積			届出部分		既存部分		合計	
塀等の高さ		m		m		――			
塀等の色彩						――			
緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)			
樹 種						――			
敷地境界からの距離		m		m		――			
その他の 参考事項									

処理欄(以下の欄には記入しないでください。)

受付	適 合 通 知 第 号 年 月 日 整理番号	指 導 第 号 年 月 日 整理番号	勸 告 第 号 年 月 日 整理番号	命 令 第 号 年 月 日 整理番号
----	---------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

(注意事項)

- 1 届出書の提出を届出者以外(代理者)が行う場合は、委任状を添付してください。
- 2 提出部数は、2部とします。

(記入事項)

- 1 必要に応じて、□にレ印を付けてください。
- 2 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入して下さい。
- 3 色彩欄については、日本工業規格に従い、色相、明度及び彩度を記載するなど、色調について詳しく記入して下さい。
- 4 工作物の高さは、単独の工作物にあつては当該工作物の高さを、建築物と一体となつて設置されるものにあつては当該工作物の上端までの高さを記入して下さい。
- 5 その他の参考事項欄には、この届出に係る行為が他の法令により行政庁の許認可を要する行為にはその旨を記入するなど、参考となる事項を記入して下さい。
- 6 この届出書には、行為の種類に応じて、別表1に掲げる図書のうち必要なものを添付して下さい。

景観計画区域内における行為変更届出書

年 月 日

四日市市長

住所
届出者 氏 名 印
電 話
(法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第4条第1項の規定により、関係図書を添付して、次のとおり届け出ます。

行為の場所		四日市市 <input type="checkbox"/> 市街化区域(用途地域：) <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> その他				
行為の種類	建築物 <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	用途	変更前		変更後	
		敷地面積	m ²		m ²	
		建築面積	m ²		m ²	
		延べ面積	m ²		m ²	
		高さ	m		m	
		外観変更面積	m ²		m ²	
		種 類				
	工作物 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	敷地面積	m ²		m ²	
		築造面積	m ²		m ²	
		高さ	m		m	
		長さ	m		m	
	<input type="checkbox"/> 開発行為 (許可を受けないもの) <input type="checkbox"/> 土石の採取 又は鉱物の掘採 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	面積	m ²		m ²	
		のり面 又は擁壁	高さ	m	高さ	m
		種 類				
	<input type="checkbox"/> 屋外における土石、 廃棄物、再生資源 その他の物件の堆積	面積	m ²		m ²	
高さ		m		m		
種 類						
行為の期間	着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日		
設 計 者 (代理者)	住所	電 話				
	名称	担 当				
施 工 者	住所	電 話				
	名称	担 当				

行為の内容	建築物			変更前	変更後
		仕上げ材料	屋根		
			外壁		
		色彩	屋根		
			外壁		
		緑化・植栽面積		m ² (%)	m ² (%)
		樹種			
		建ぺい率		%	%
		容積率		%	%
		住戸数 駐車台数		戸 台	戸 台
	構造				
	階数		地上階 地下階	地上階 地下階	
	工作物	構造			
		仕上げ材料			
		色彩			
	建築物 工作物 共通 (該当するものを○で囲んでください。)	附属設備	高架水槽・冷却塔・排気塔・エレベーター機室・アンテナ・屋外階段・バルコニー その他()		
		外構	塀・柵・フェンス・門・駐車場・舗装 その他()		
		附属建築物	自動車車庫・駐輪場・ごみ置場 その他()		
	開発行為 土石の採取 又は鉱物の 掘採 土地の形質 の変更			変更前	変更後
		のり面・擁壁の素材			
のり面の勾配		%	%		
緑化・植栽面積		m ² (%)	m ² (%)		
樹種					
屋外における 土石、廃 棄物、再生 資源その他 の物件の堆 積	塀等の高さ		m	m	
	塀等の色彩				
	緑化・植栽面積		m ² (%)	m ² (%)	
	樹種				
	敷地境界からの距離		m	m	
その他の 参考事項					

処理欄(以下の欄には記入しないでください。)

受付	適合通知 第 号 年 月 日 整理番号	指 導 第 号 年 月 日 整理番号	勸 告 第 号 年 月 日 整理番号	命 令 第 号 年 月 日 整理番号
----	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

(注意事項)

- 1 届出書の提出を届出者以外(代理者)が行う場合は、委任状を添付してください。
- 2 提出部数は、2部とします。

記入事項)

- 1 必要に応じて、□にレ印を付けてください。
- 2 変更後欄は、変更した事項のみ記入してください。
- 3 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入して下さい。
- 4 色彩欄については、日本工業規格に従い、色相、明度及び彩度を記載するなど、色調について詳しく記入して下さい。
- 5 工作物の高さは、単独の工作物にあつては当該工作物の高さを、建築物と一体となつて設置されるものにあつては当該工作物の上端までの高さを記入して下さい。
- 6 その他の参考事項欄には、この届出に係る行為が他の法令により行政庁の許認可を要する行為にはその旨を記入するなど、参考となる事項を記入して下さい。
- 7 この届出書には、行為の種類に応じて、別表1に掲げる図書のうち必要なものを添付して下さい。

景観計画区域内における行為通知書

年 月 日

四日市市長

通知提出者 氏 名 印
 (担当部署)
 (担 当 者)
 (電話番号)

四日市市景観条例施行規則第5条の規定により、関係図書を添付して、次のとおり通知します。

行為の場所		四日市市 <input type="checkbox"/> 市街化区域(用途地域：) <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> その他				
行為の種類	建築物 <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	用途			敷地面積	m ²
			届出部分	既存部分	合計	
		建築面積	m ²	m ²	m ²	
		延べ面積	m ²	m ²	m ²	
		高さ	m	m	_____	
		外観変更面積	m ²	_____	_____	
	工作物 <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 外観を変更する <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替え <input type="checkbox"/> 色彩変更	種類			敷地面積	m ²
			届出部分	既存部分	合計	
		築造面積	m ²	m ²	m ²	
		高さ	m	m	_____m	
		長さ	m	m	_____m	
		外観変更面積	m ²	_____	_____	
	<input type="checkbox"/> 開発行為 (許可を受けないもの) <input type="checkbox"/> 土石の採取 又は鉋物の掘採 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更		届出部分	既存部分	合計	
		面積	m ²	m ²	m ²	
		のり面又は擁壁	高さ m 長さ m	高さ m 長さ m	高さ m 長さ m	
		種類				
<input type="checkbox"/> 屋外における土石、 廃棄物、再生資源 その他の物件の堆積		届出部分	既存部分	合計		
	面積	m ²	m ²	m ²		
	高さ	m	m	_____		
	種類					
行為の期間	着手予定日	年 月 日	完了予定日	年 月 日		
設計者 (代理者)	住所	電話				
	名称	担当				
施工者	住所	電話				
	名称	担当				

行為の内容	建築物			届出部分		既存部分			
		仕上げ 材 料	屋 根						
			外 壁						
		色 彩	屋 根						
			外 壁						
				届出部分		既存部分		合計	
		緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)	
		樹 種						――	
		建 容 積 率		%		%		――	
		住 戸 数		戸		戸		戸	
	駐 車 台 数		台		台		台		
	構 造						――		
	階 数		地上 階	地下 階	地上 階	地下 階	地上 階	地下 階	
	工作物			届出部分			既存部分		
		構 造							
		仕 上 げ 材 料							
		色 彩							
	建築物 工作物 共通 (該当するものを○で囲んでください。)	附 属 設 備	高架水槽・冷却塔・排気塔・エレベーター機室・アンテナ・屋外階段・バルコニー その他()						
		外 構	塀・柵・フェンス・門・駐車場・舗装 その他()						
		附属建築物	自動車車庫・駐輪場・ごみ置場 その他()						
	開発行為 土石の採取 又は鉱物の 掘採 土地の形質 の変更			届出部分		既存部分		合計	
		のり面・擁壁の素材						――	
		のり面の勾配		%		%		――	
		緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)	
		樹 種						――	
	屋外における 土石、廃 棄物、再生 資源その他 の物件の堆 積			届出部分		既存部分		合計	
塀等の高さ		m		m		――			
塀等の色彩						――			
緑化・植栽面積		㎡(%)		㎡(%)		㎡(%)			
樹 種						――			
敷地境界からの距離		m		m		――			
その他の 参考事項									

処理欄(以下の欄には記入しないでください。)

受付	(事務処理欄)
----	---------

(注意事項)

- 1 届出書の提出を届出者以外(代理者)が行う場合は、委任状を添付してください。
- 2 提出部数は、2部とします。

(記入事項)

- 1 必要に応じて、□にレ印を付けてください。
- 2 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入して下さい。
- 3 色彩欄については、日本工業規格に従い、色相、明度及び彩度を記載するなど、色調について詳しく記入して下さい。
- 4 工作物の高さは、単独の工作物にあつては当該工作物の高さを、建築物と一体となつて設置されるものにあつては当該工作物の上端までの高さを記入して下さい。
- 5 その他の参考事項欄には、この届出に係る行為が他の法令により行政庁の許認可を要する行為にはその旨を記入するなど、参考となる事項を記入して下さい。
- 6 この届出書には、行為の種類に応じて、別表1に掲げる図書のうち必要なものを添付して下さい。

実施状況報告書

年 月 日

四日市市長

住 所
 行為者 氏 名 印
 電 話

(法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第7条第2項の規定により、行為命令を受けた後の実施状況を下記のとおり報告します。

行 為 の 場 所	四日市市
行 為 の 種 類	
命 令 の 日	年 月 日
命 令 の 内 容	
措置の実施状況	
(事務処理欄)	

行為者変更届

年 月 日

四日市市長

住 所
行為者 氏 名 印
電 話
(法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第8条の規定により、下記のとおり報告します。

行 為 の 場 所		四日市市	
行 為 の 種 類			
行 為 届 出 日		年 月 日	
行為者	変更前	住 所	
		氏名 (名称)	電 話
	変更後	住 所	
		氏名 (名称)	電 話
変 更 理 由			
(事務処理欄)			

景観計画区域内における行為中止届

年 月 日

四日市市長

住所
行為者 氏名 印
電話
(法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第9条の規定により、下記のとおり報告します。

行為の場所	四日市市
行為の種類	
行為届出日	年 月 日
適合通知日	年 月 日
行為着手日	年 月 日
行為中止日	年 月 日
(事務処理欄)	

景観計画区域内における行為完了届

年 月 日

四日市市長

住所
行為者 氏名 印
電話
(法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

四日市市景観条例施行規則第10条の規定により、下記のとおり報告します。

行為の場所	四日市市
行為の種類	
行為届出日	年 月 日
適合通知日	年 月 日
行為着手日	年 月 日
行為完了日	年 月 日
添付資料	行為完了時点の現場写真
(事務処理欄)	

景 観 チ ェ ッ ク シ ー ト

行為の場所	四日市市
行為の種類	建築物□新築□増築□改築□移転 外観を変更する□修繕□模様替え□色彩変更

項 目	景観形成の基準	具体的な配慮事項を記入	チェック
敷地 配置	○ まちなみの連続性に配慮した建物の配置とする。		
	○ 周囲の良好な景観の保全に配慮した建物の配置とする。		
	○ 道路との境界線からできる限り後退させた配置とする。		
形態	○ 建物の形態は、全体として違和感のないまとまりある形態とし、周囲の建物や景観と調和させる。		
	○ 高層又は長大な壁面となる場合には、壁面の分節化（素材や形態の分割）などにより、圧迫感や威圧感を軽減する。		
	○ 優れた景観の眺望点となる場所の周辺では、その眺望を妨げない形態に努める。		
	○ 交差点やアイストップとなる場所では、まちのシンボル、ランドマークの演出に努める。		
	○ 海や河川などに面する場所では、水辺空間との一体感を持たせるようにする。		

項目	景観形成の基準	具体的な配慮事項を記入	チェック							
意匠	○ 周辺景観やまちなみと調和し、また建物全体が調和した意匠とする。									
	○ 規模の大きな建物は、屋根、壁面、開口部等の意匠を工夫し、歩行者への威圧感や圧迫感を軽減する。									
色彩	○ 基調となる色は、周囲の自然やまちなみの色調と調和したものとし、色彩の対比及び調和の効果に十分配慮する。 色彩制限表									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>使用する色相</th> <th>彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Rの場合</td> <td>4以下</td> </tr> <tr> <td>YR及びYの場合</td> <td>6以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP)の場合</td> <td>2以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) マンセル表色法系による彩度 ※次の場合はこの限りではありません。 ・着色していない素材の色彩、工作物で法令上の制限がある場合 ・各表面積の20%までの範囲で使用されるアクセントカラーの場合</p>	使用する色相	彩度	Rの場合	4以下	YR及びYの場合	6以下	上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP)の場合	2以下	
使用する色相	彩度									
Rの場合	4以下									
YR及びYの場合	6以下									
上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP)の場合	2以下									
素材 材料	○ 周囲の景観と調和し、また長期にわたって良好な景観が維持できる耐久性、耐候性、維持管理に優れた材料を使用する。									
	○ 道路から見える建物の側壁について、建物正面と調和させる。									
屋根 建物上部	○ 屋根の形態は、調和のとれたスカイライン（建築物の輪郭線）やまちなみの形成に配慮する。									
	○ 屋上の工作物や塔屋（屋上部の階段室、機械室）などは、建物本体と一体感のあるデザインとする。									

項目	景観形成の基準	具体的な配慮事項を記入	チェック
屋外階段 バルコニー等	○ 屋外階段、バルコニー等は、建物本体との一体感や調和、道路等の公共空間からの眺望に考慮したデザインとする。		
附帯設備	○ 外壁面の設備配管や配線、屋上の設備機器等は、道路等の公共空間からなるべく見えないようにし、やむを得ない場合は、色彩を揃えるなど建物本体と調和させる。		
外構	○ 生垣、柵、塀、門等を設ける場合は、沿道としての一体感や連続性、周囲の景観との調和に配慮する。		
	○ 駐車場・駐輪場の出入口は、通りの連続性や人の動線との共存に配慮した配置とし、修景・緑化などにより周囲の景観と調和させる。		
	○ 建物周辺の緑化を充実させ、圧迫感や威圧感の軽減と通りからの景観の向上に努める。		
	○ 緑化にあたっては、周囲の景観や地域の特性を考慮して樹種を選定する。		
	○ 海や河川などに面する場所では、海、河川側へのオープンスペースの確保と緑化、海や河川からの眺望に配慮する。		
夜間の景観	○ 夜景の演出に役立つものについては、ライトアップや効果的な照明を行い、夜の景観やにぎわいの演出に配慮する。		

景 観 チ ェ ッ ク シ ー ト

行為の場所	四日市市
行為の種類	工作物□新設□増築□改築□移転 外観を変更する□修繕□模様替え□色彩変更

項 目	景観形成の基準	具体的な配慮事項	チェック								
共通事項	<p>○ 基調となる色は、周囲の自然やまちなみの色調と調和したものとし、色彩の対比及び調和の効果に十分配慮する。</p> <p style="text-align: center;">色彩制限表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>使用する色相</th> <th>彩 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R の場合</td> <td>4 以下</td> </tr> <tr> <td>YR 及び Y の場合</td> <td>6 以下</td> </tr> <tr> <td>上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP) の場合</td> <td>2 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">注) マンセル表色法系による彩度 ※次の場合はこの限りではありません。 ・着色していない素材の色彩、工作物で法令上の制限がある場合 ・各表面積の20%までの範囲で使用されるアクセントカラーの場合</p>	使用する色相	彩 度	R の場合	4 以下	YR 及び Y の場合	6 以下	上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP) の場合	2 以下		
	使用する色相	彩 度									
	R の場合	4 以下									
	YR 及び Y の場合	6 以下									
	上記以外 (GY, G, BG, B, PB, P, RP) の場合	2 以下									
	○ 道路との境界線からできる限り後退させた配置とし、周辺をできる限り緑化する。										
	○ 高層又は長大な壁面となる場合には、壁面の分節化（素材や形態の分割）などにより、圧迫感や威圧感を軽減する。										
○ 優れた景観の眺望点となる場所の周辺では、その眺望を妨げない形態に努める。											
○ 交差点やアイストップとなる場所では、まちのシンボル、ランドマークの演出に努める。											
○ 海や河川などに面する場所では、水辺空間との一体感を持たせるようにし、海、河川側へのオープンスペースの確保と緑化、海や河川からの眺望に配慮する。											
○ 夜景の演出に役立つものについては、ライトアップや効果的な照明を行い、夜の景観やにぎわいの演出に配慮する。											

項目	景観形成の基準	具体的な配慮事項	チェック
擁壁 のり面	○ できる限り規模を抑え、緩やかな勾配とする。		
	○ 周囲と調和した形態、材料を採用し、樹木や花等により修景する。		
高架道路 高架鉄道等	○ 軽快で落ち着いた印象を与える形態・意匠とする。		
	○ 高架下では、魅力的な空間となるように用途やデザインを工夫する。		
橋梁等	○ 周囲から眺めたときと橋を渡るときの景観の両方に配慮したデザインとする。		
煙突等	○ 高い煙突等は、広い範囲からの見え方に配慮して、周囲になじむ形態・意匠とする。		
立体駐車場	○ 駐車場の出入口は、通りの連続性、人の動線との共存に配慮して配置する。		
太陽光発電 施設	○ 丘陵部に設置する場合はそのシルエットを乱さないよう配置する。		
	○ 屋根に設置する場合は、突き出しや高さを抑えるなど目立たないようなデザインとする。		
	○ 太陽電池モジュールの色彩は黒、濃紺を基本とし光沢や反射が少なく模様が目立たないものとし、パワーコンディショナー、分電盤、フェンス等はダークブラウンを基本とし、背景の状況に応じた目立たない色彩とする。		

景 観 チ ェ ッ ク シ ー ト

行為の場所	四日市市
行為の種類	<input type="checkbox"/> 開発行為 <input type="checkbox"/> 土石の採取又は鉱物の掘採 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更 <input type="checkbox"/> 屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積

項 目	景観形成の基準	具体的な配慮事項	チェック
土石の採取 又は 鉱物の掘採	○ 採取地が周囲から目立たないよう、採取位置及び方法を工夫するとともに、敷地周辺の既存樹木の保全に努める。		
	○ 採取後は、既存又は周囲の植生と調和した緑化を行い、自然環境及び景観の復元に努める。		
	○ のり面は、できる限りゆるやかな勾配とし、緑化や素材の工夫などにより、周囲の景観になじむようにする。		
開発行為 又は 土地の形質 の変更	○ 既存の地形・樹木など自然条件を活かし、長大なおり面又は擁壁が生じない計画とする。		
	○ 行為後は、既存又は周囲の植生と調和した緑化を行い、自然環境及び景観の復元に努める。		
	○ のり面は、できる限りゆるやかな勾配とし、緑化や素材の工夫などにより、周囲の景観になじむようにする。		
屋外における 土石、廃 棄物、再生 資源、その 他の物件の 堆積	○ 道路、公園等の公共の場所から目立たないように、配置を工夫し、周囲の景観との調和に配慮した植栽及び塀等を設ける。塀や擁壁は、植栽より敷地内側に設けるとともに、色彩、素材、耐久性や開放性等に配慮する。		
	○ 積み上げに際しては、高さをできる限り低くするとともに、外から見られることを意識して、整然とした集積又は貯蔵とする。		

委 任 状

私は都合により、_____を代理人と定め、
下記に関する手続を委任いたします。

記

【委任事項】

- 1 四日市市景観条例に基づく景観計画区域内における行為届出に係る手続、訂正
その他に関する一切の手続
- 2 四日市市景観条例に基づく景観計画区域内における行為完了届出に係る手続、
訂正その他に関する一切の手続
- 3 四日市市景観条例に基づく景観計画区域内における行為変更届出に係る手続、
訂正その他に関する一切の手続
- 4 その他()

以上

※委任事項については、該当項目を選択のうえ、その番号を○で囲んでください。

平成 年 月 日

住所

委任者 氏名

印

電話